

第3次経営戦略計画（平成29年度～31年度） 成果指標に対する実績

基軸	経営戦略目標	成果指標	29年度 目標	29年度 実績	30年度 目標	30年度 実績	元年度 目標	元年度 実績
公共サービスの充実	1. 利用者の意向を尊重し、利用者の可能性を最大限に発揮でき、必要な時に必要なサービスを受けられるよう、ライフステージに応じた支援を行います。	利用者満足度 附属病院(入院)	90%以上	94.5%	90%以上	93.8%	90%以上	94.3%
		障害者支援施設	90%以上	92.3%	90%以上	93.0%	90%以上	92.3%
		福祉スポーツセンター	90%以上	97.9%	90%以上	98.3%	90%以上	98.0%
		障害者スポーツセンター	90%以上	92.6%	90%以上	93.8%	90%以上	94.7%
		地域活動支援センター	90%以上	94.7%	90%以上	89.0%	90%以上	96.6%
		なごや福祉用具プラザ	90%以上	99.7%	90%以上	99.7%	90%以上	99.3%
		西部リハビリテーション事業所 H29年度末事業廃止	90%以上	/	/	/	/	/
	就労支援センター 相談支援件数(年間)	3,600件	5,154件	3,600件	5,400件	3,600件	7,333件	
	なごや福祉用具プラザ 年間相談件数	12,000件	13,953件	12,000件	13,220件	12,000件	14,077件	
	2. 新たなニーズや、ニーズの変化を機敏に把握し、先駆的、先進的な事業に取り組むとともに、関係機関との密接な連携を促進し、相互の機能向上並びに、地域の障害者リハビリテーションや障害者サービスの充実を図り、情報発信、コーディネート等の中核的役割を果たします。	地域貢献活動・啓発事業など 講習会等実施件数(年間)	35件	37件	35件	39件	35件	64件
		講師派遣・講演件数	150件	172件	150件	200件	150件	215件
		基幹相談支援センター地域関連機関とのケア会議等件数(年間)	120件	177件	130件	135件	120件	156件
		事業団公式ウェブサイト等のインターネット広報による情報発信件数(月間)	10件	32.8件	10件	14.7件	10件	11.9件
	3. 研究・開発の促進及び人材育成の観点から、部門間連携による研究・開発、他研究機関等との共同研究などの一層の推進に取り組みます。	学会発表数	40題	54題	40題	36題	40題	50題
		外部機関と共同で行った取り組み件数(年間)	5件	19件	5件	24件	5件	22件
財務内容の改善・向上	4. 経費対効果を常に念頭に置き、制度改正等に即応した収入の確保や、経費の節減に努めます。	利用率 入院病床	90%	91.7%	90%	91.1%	90%	92.2%
		通所リハビリテーション	83%	82.7%	83%	82.8%	83%	80.7%
		自立支援入所	85%	82.3%	85%	76.7%	85%	78.2%
		自立支援日中活動	90%以上	98.9%	90%以上	97.7%	90%以上	92.4%
	入院患者1人当たりの疾患別リハビリテーション単位数(1日当たり)	4.5	4.57	4.5	4.57	4.5	4.53	
	福祉スポーツセンター利用者数(1日当たり)	150人	161.3人	150人	155.5人	150人	156.2人	
	障害者スポーツセンター利用者数(1日当たり)	450人 ※工事休館考慮	492.7人	480人	431.5人	410人 ※工事休館考慮	441.4人	
	5. 利用者にとって安心・安全で、快適な環境を提供するため、リスクマネジメント等の確立に取組み適正な法人運営、施設運営を行います。	設備面に関する利用者満足度	90%以上	91.4%	90%以上	89.9%	90%以上	90.1%
人材力強化現場力	3. 研究・開発の促進及び人材育成の観点から、部門間連携による研究・開発、他研究機関等との共同研究などの一層の推進に取り組みます。(再掲)	学会発表数	40題	54題	40題	36題	40題	50題
		外部機関と共同で行った取り組み件数(年間)	5件	19件	5件	24件	5件	22件
	6. 総合的な人材育成計画に基づいて、高い専門性とモチベーションを有する人間力豊かな人材を育成します。	自己啓発支援制度を利用した研修参加数(年間)	80件	95件	80件	124件	80件	137件
		職員が企画運営する内部研修数(年間)	70件	69件	70件	83件	70件	72件